

# Akatake Times

国内でもワクチンの接種が始まりました。  
収束へ向けて光明が差して来たような気がします。  
公私において昨年度できなかった事にも、今年こそトライできるのではないのでしょうか。  
寒さも幾分か和らぎ、春の訪れが近いな・・・と感じますが、暖かさに気を緩めずに  
日々を過ごしましょう。



『健康づくり活動に関する知事褒賞』

「健康づくり活動に関する知事褒賞」制度は、健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待できる事業所等を表彰し、職場における健康づくりを推進することを目的として創設された褒賞制度であり、当社は令和2年度の褒章を受賞しました。  
当社が受賞できたのは、「健康経営」の取り組みとして行ってきた諸々の活動が認められたことによります。  
コロナ禍により授賞式が開催されることはありませんでしたが、本来であれば川勝知事からお渡しいただけるものであり、受賞できたことは非常に誇らしいですね。  
健康は、仕事においてもプライベートにおいてもベースとなるものです。  
この受賞を機に、より一層健康を意識した生活を送っていきたいですね。

撮影日：2021年 2月 2日

◆言葉は、道標を与える方法

思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから。  
言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。  
行動に気をつけなさい。それはいつか習慣になるから。  
習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。  
性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。

この言葉に出会った時、自らの道程を振り返り、いくつかの後悔に悩まされ、胸が締め付けられました。あの失敗はあの思考から始まっていたのだろうか。

これは1979年のノーベル平和賞に輝いたマザーテレサの言葉です。カトリック修道女として、貧しき人、死に直面した人に愛を与え続けた彼女の思考や行動、とりわけ言葉は世界中で賞賛されています。言葉の力は実に強力で、かつ崇高だと思います。言葉により救われたり、傷ついたり、人々の心の中で言葉は道標を与える唯一の方法なのかもしれません。

◆情報社会がもたらす、負のスパイラル

新型コロナウイルスの感染が国内に流入して一年が経ち、終息は未だ見通せない中で、何となく？の不安や恐怖などからストレスに悩む人が多いのではないのでしょうか。

今の時代は情報社会なので、リアルタイムで様々な情報が見えてしまいます。根拠の有る無しに関わらず、ネットやメディアの情報量の多さに振り回され、精神的にも疲弊してしまいます。中でも社会問題となっているのは、感染してしまった企業、クラスターを発生させてしまった病院、そこで頑張っている医療従事者の方々などへの誹謗中傷があります。感染から回復した患者の中で「コロナより人が怖い」という言葉があったそうです。



日本人は昔から集団の和を乱さない社会性があると思います。他国の人種から比べると、他人の顔色をうかがい、他人の行動に目を光らせ、自分との比較をよくする傾向にあるのでは？と言われてます。自分は我慢して自粛のルールを守っているのに、何故それを守らない人がいるのかと。そこから誹謗中傷に走る人がいるのではないかと思います。

人の過失は「仕方ない・・・」で見逃せず、誹謗中傷に走ってしまう。

そこには、対人関係における人の未熟さがあるように感じます。

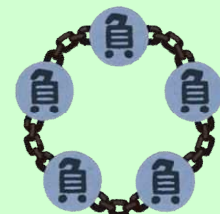
人間は他人と自分を比べた時に、自分が優れていると感じると「優越感」を抱き、逆に自分が劣っていると感じると「劣等感」を抱くものですね。「劣等感」は強烈なネガティブ感情なので、人間は真っ先に払拭したいという、衝動にかられるものではないのでしょうか。それがキレたり、相手をおとしめたりして、相手を引きずり下ろすことによって、自分の価値を相対的に高め、劣等感を緩和しようという心理なのではないのでしょうか。

また、テレワークの推進で人との接触機会が薄まる中で、「寂しい」「かまってほしい」など、同調してくれる仲間が欲しいといった気持ちが過剰になって、誹謗中傷行為をしてしまうのかもしれません。

誰かが誰かの悪口を言っているのが、全く意図しないところから目に留まるのも、今の情報社会の悩ましいところで、ネガティブな情報がネガティブな意見を呼ぶといった、

負のスパイラルになっていると感じるのは私だけでしょうか。

縁もゆかりもない無関係の第三者から、表面的な行動だけを切り取って誹謗中傷され、自殺してしまう人まで出る始末です。



仏教の教えにこんな言葉があります。

他人の過失を見るな。他人のしたこと、しなかったことを見るな。

ただ、自分のしたこと、しなかったことだけを見よ。

物事を表面だけ見て判断するのではなく、本質を見極められるような人間になりましょうという意味だと思います。

コロナのために自粛が続き、気分的に暗くなってしまう日が続いています。気分直しに飲み会でも...と言ってもそれも自粛。おまけにオリンピック開催も中途半端な状況。こういう時こそ郷に入れば郷に従えで、今の状況に合わせた生き方をしていくしかないと思います。

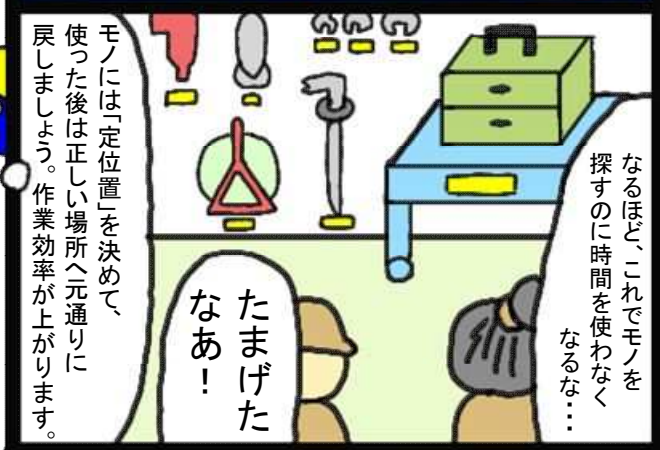
自分を見失わず、今の自分にできることを精一杯やっていくことが大事かと。

頑張ってください！！！！

常務取締役 秋元 祐

# Enjoy 5S★レコシヤ

～Story3 欲しい時に無い工具・・・探す時間はもう要らない!～



## Reception Flower

受付に華やかさを添える生け花。

今回は、2020年12月～2021年1月に生けた花の中から、選りすぐりの1点を選んでいただきました。



✿ バラ

✿ スプレーバラ

## いままら聞かない... ビジネス用語

# 『FIX』

フィックス

直訳すると「固定する」「確定する」の意味。ビジネスシーンにおいては、仕事の内容や製品の仕様が最終決定する(した)時に使います。例えば、「見積金額はこれでFIXします」といった感じでしょうか。勘違いして、見積書をFAXしないでくださいね。

なお「フィックス」などのカタカナ言葉は、話し言葉として使うのはOKですが、書き言葉として使うのはふさわしくありません。ですので、文書やメールで使用するのは避けた方が良いでしょう。特にお客様に提出するものに関しては、十分に注意してください!

